

昭和十七年四月四日

中央大學學長 林 經 三 郎

文部大臣 橋 田 邦 彦 殿

昭和十七年度在學年限又ハ修業年限ノ臨時
短縮ニ件フ授業料ノ取扱方ニ關スル件

右ノ件ニ付發專第二三九號ヲ以テ通牒ノ趣了承然ルニ本年度本學
豫算ニ付テハ曩キニ貴省ヨリ學生生徒入學定員ニ關シ通牒ノ次第
モ有之旁本年度以降學校收入ニ付テハ相當多額ノ減收モ豫想セラ
ル、ニ拘ラス現在物價騰貴ノ折柄物件費ノ激増ハ勿論人件費ニ於
テモ差當リ教職員ノ優遇方法ヲ講スルノ必要ニ迫ラレ居候

右ノ事情ニ付豫算實行上ニ於テ相當ノ考慮ヲ要スル際更ニ右ノ通

中 央 大 學

牒ニ依リ本年度授業料ヲ徵收ス可キモノト假定セバ本學所定ノ學
生生徒定員ニ對シテモ學部ニ於テ約拾五萬壹千圓餘豫利ニ於テ四
萬六千圓餘專問部ニ於テ五萬壹千圓餘計貳拾四萬八千圓餘ノ豫算
上ノ減收ヲ生シ右減收ニ對シテハ一時負債ヲ爲スカ又ハ基金ヨリ
繰替ヘ支辨スルノ外ナク經營上多大ノ困難ヲ感スル實狀ニ有之候
付テハ臨時措置トシテ此際實通牒(一)ニ付學則ニ定ムル授業料年總
額ノ十二分ノ九ヲ限度トシ徵收スルコトニ認可相成度
右申請ス(本年度豫算書添付)